



# 新しいNISAを活用したポートフォリオの組み方

2023年5月24日

ウェルズアドバイザー株式会社  
代表取締役社長 朝倉 智也

# 「新しいNISA」の運用の基本的な考え方

# 株式型ファンドで「長期・積立・分散」投資

非課税メリットを出来る限り多く享受するために、  
期待収益率の高い、株式型ファンドで運用する



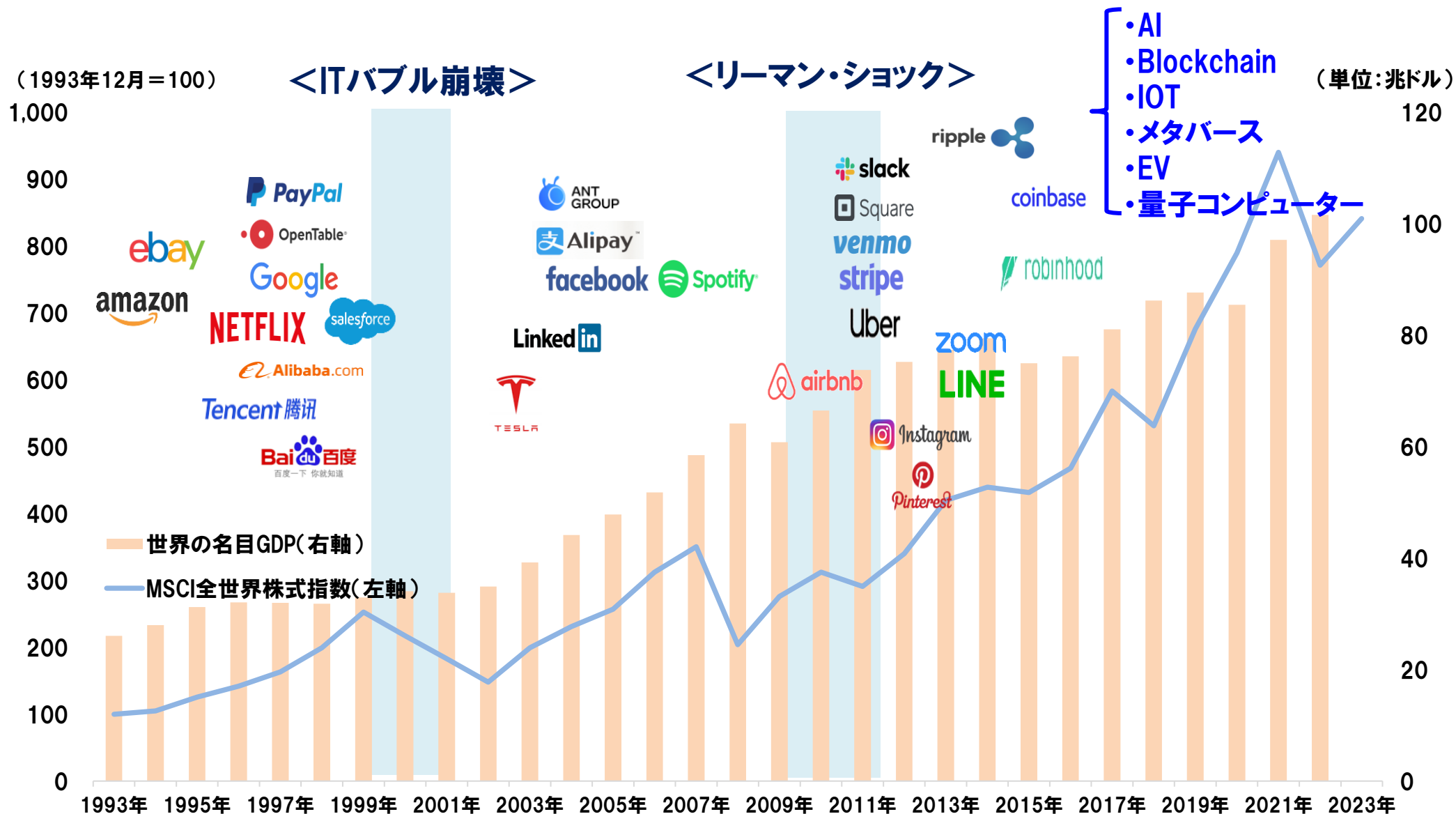
- ① 資産を複利で大きく増やすために**長期**投資に徹する。
- ② 株は価格変動が大きいので、投資タイミングをとらずに、  
定時定額投資(**積立**投資)で行う。
- ③ 投資する**国や地域の分散**を図る。



「新しいNISA」では、まずは、個別株やETFではなく、  
株式型ファンドで運用を行う

# 中長期で拡大する世界経済に託す

## 次世代技術を活用した先進的な企業は次々と生まれる

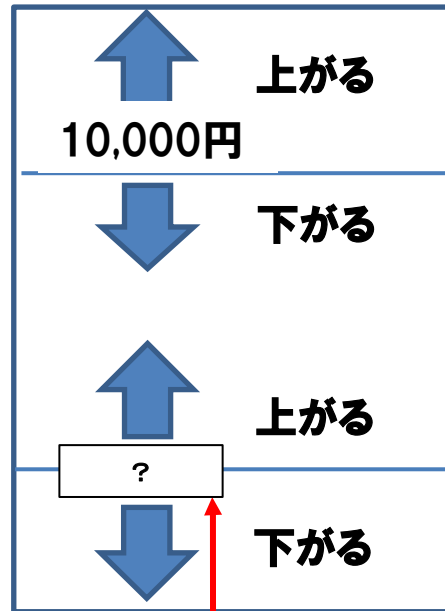


※ MSCI全世界株式指数の2023年は、2023年4月末時点

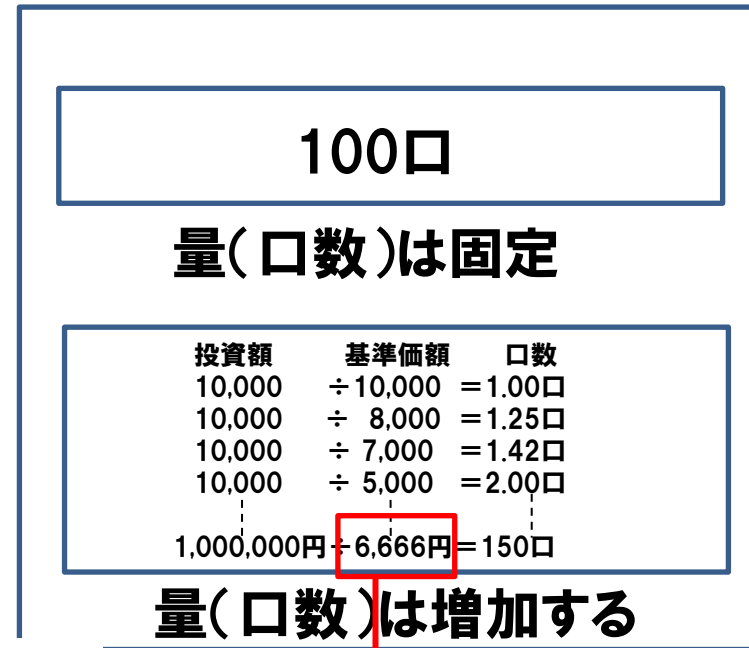
# 積立投資で量(口数)を増やすことを考える

投資の成績 = 価格 × 量

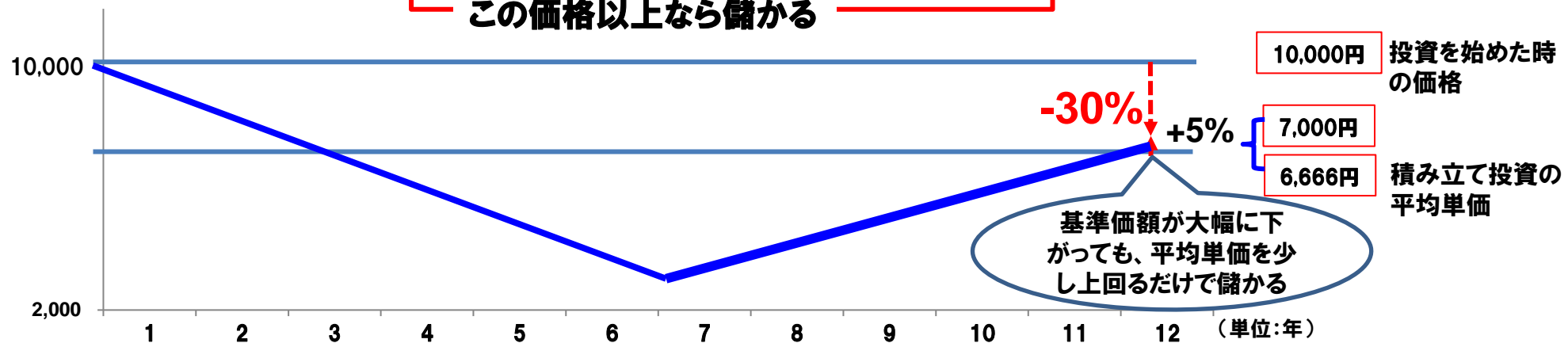
◆ 一括投資 = 1,000,000円



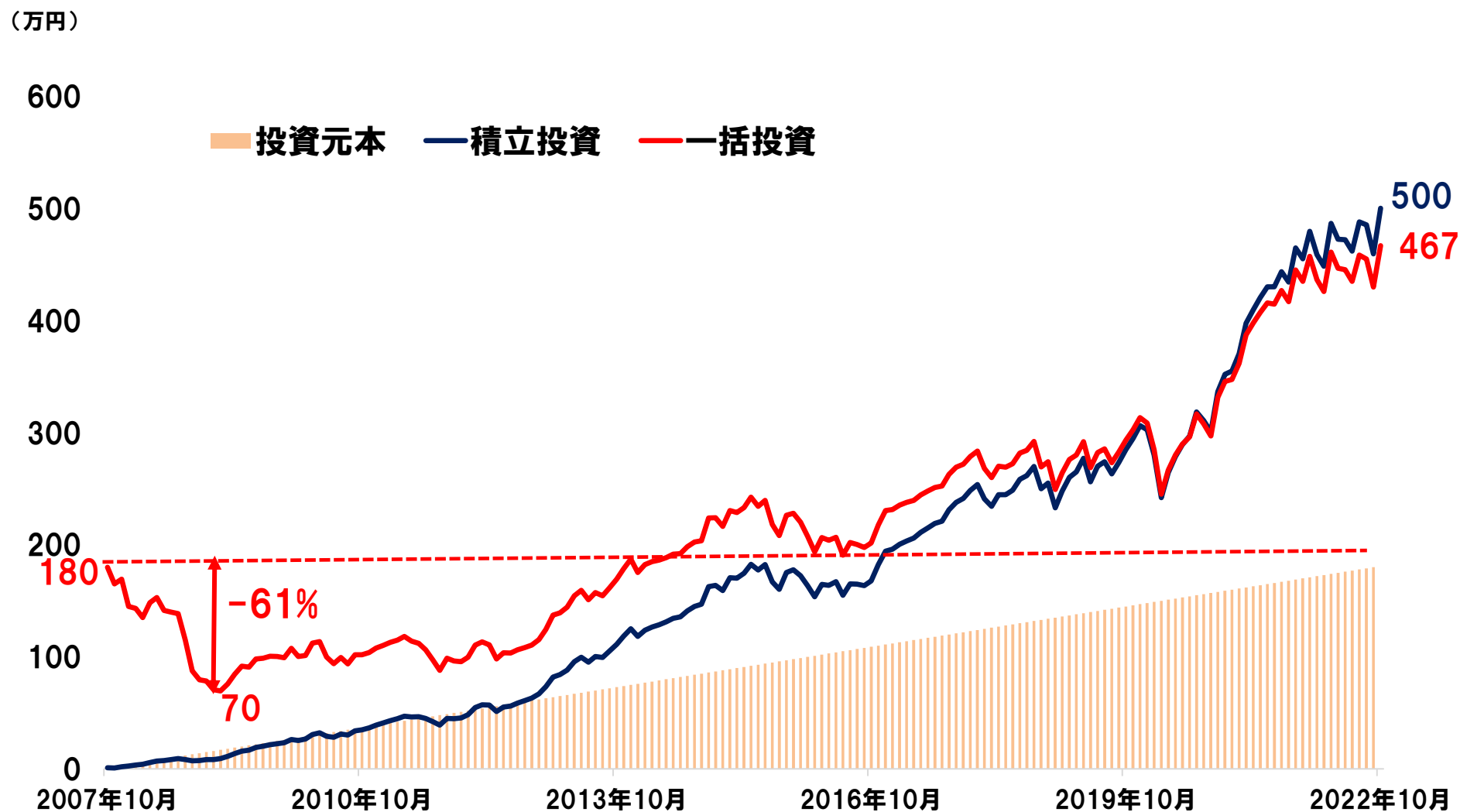
◆ 積み立て投資 = 1,000,000円



(単位:円)



# 全世界株式の一括投資と積立投資の比較（15年間）



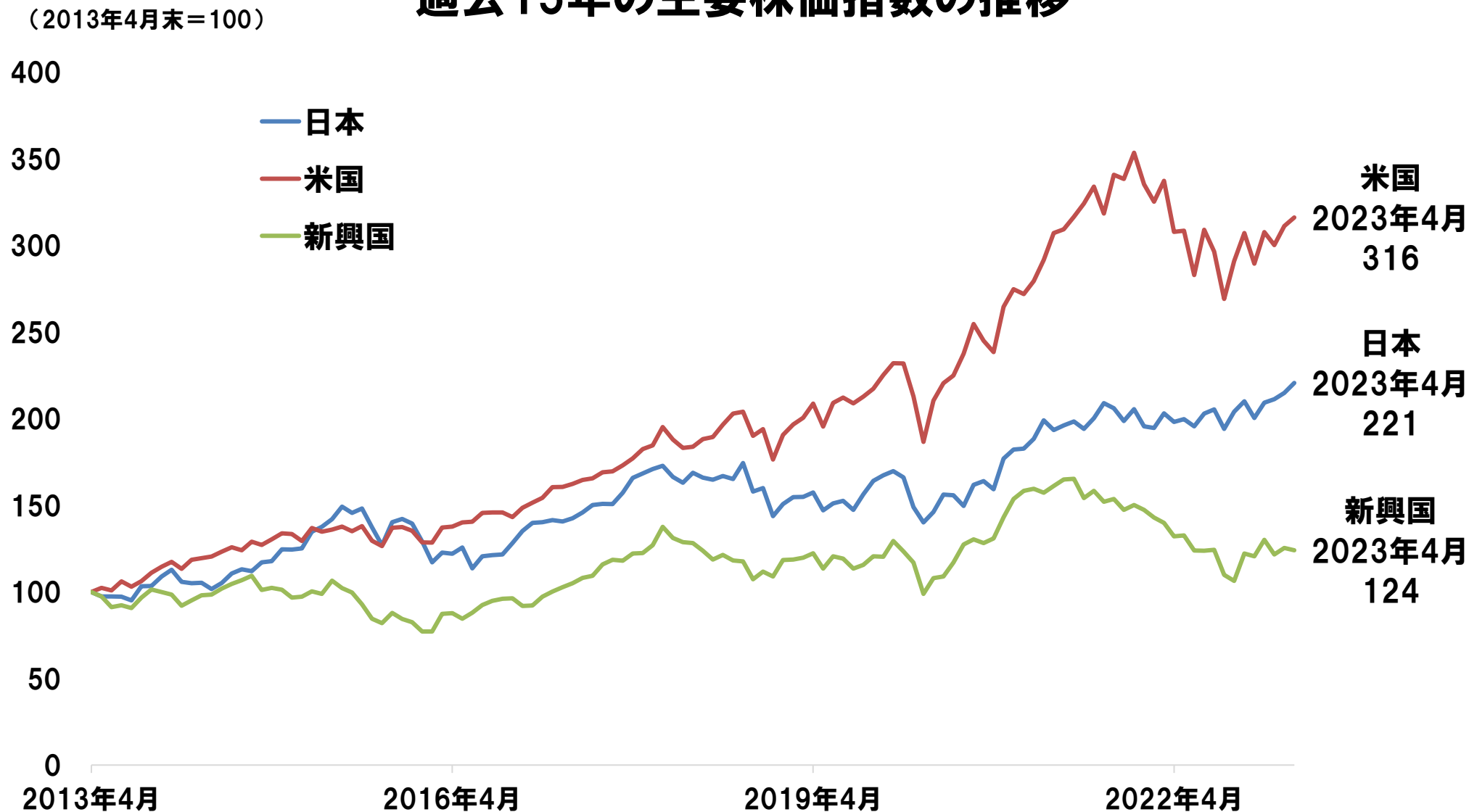
\*全世界株式=MSCI 全世界株式指数(含む日本、円ベース)

\*円ベース指数値は、月末の米ドルベース指数値に、月末米ドル・円レート(三菱UFJ銀行TTM)をかけて算出

\*一括投資=2007年10月に180万円を一括投資したと仮定して評価、積立投資=2007年10月から毎月1万円ずつ、15年間(180カ月)積立投資を行い、翌月末の時価で評価したと仮定

# 米国一辺倒ではなく、国・地域の分散を考える

## 過去15年の主要株価指数の推移



※ 日本=TOPIX(配当込み)、米国=S&P500(配当込み、米ドルベース)、新興国=MSCIエマージング(配当込み、米ドルベース)

※ 期間:2013年4月~2023年4月(月次)

# 具体的なポートフォリオの組み方



## ポートフォリオの組み方 ①

# 世界の株式に1本のファンドで投資する

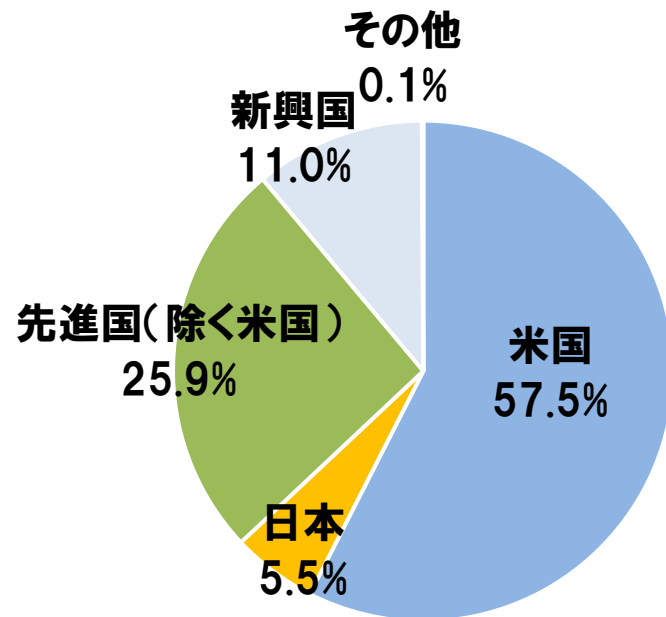
## 全世界株式インデックスファンドの投資候補

ファンド名	eMAXIS Slim全世界株式 (オール・カントリー)	SBI・全世界株式 インデックス・ファンド (愛称:雪だるま(全世界株式))
運用会社名	三菱UFJ国際投信	SBIアセットマネジメント
信託報酬等(税込)	0.11%	0.11%
ベンチマーク	MSCI オールカントリー・ ワールドインデックス (配当込み、円換算ベース) 構成銘柄:約3,000	FTSE グローバル・ オールキャップ・インデックス (円換算ベース) 構成銘柄:約9,000 (小型株含む)
つみたてNISA対象ファンド (つみたて投資枠)	○	○

# ポートフォリオの組み方 ①

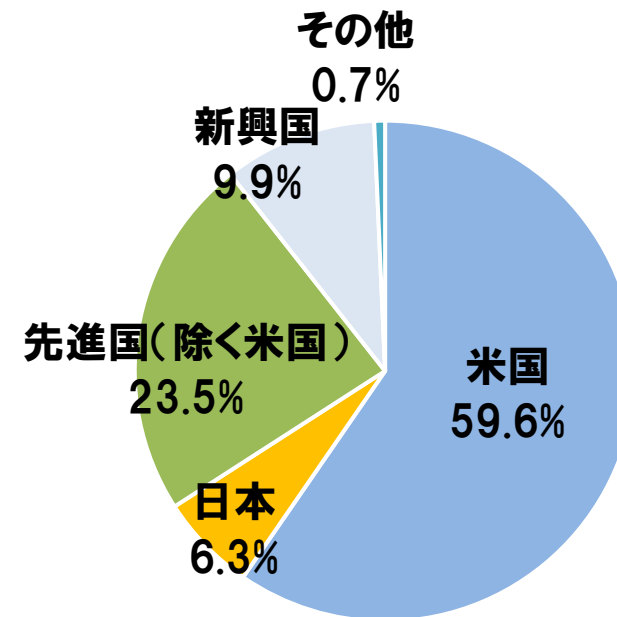
## MSCI オールカンントリー vs. FTSE グローバル

eMAXIS Slim 全世界株式  
(オールカンントリー)



組入銘柄数  
2,833

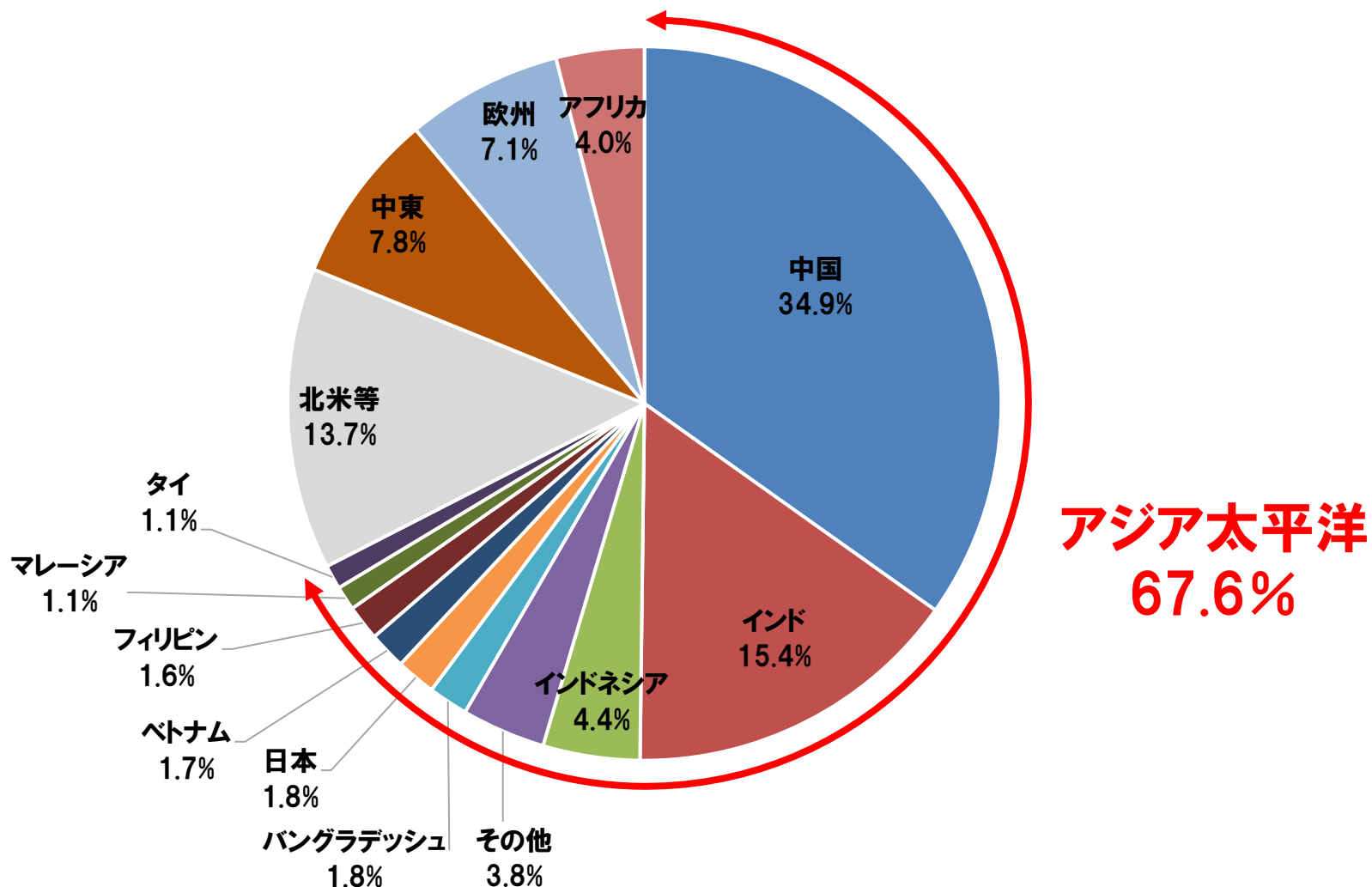
SBI・全世界株式 インデックスファンド  
(愛称:雪だるま(全世界株式))



組入銘柄数  
9,410

# アジアは、世界経済成長の約70%に寄与する

## 2023年に世界成長に占める割合の予測



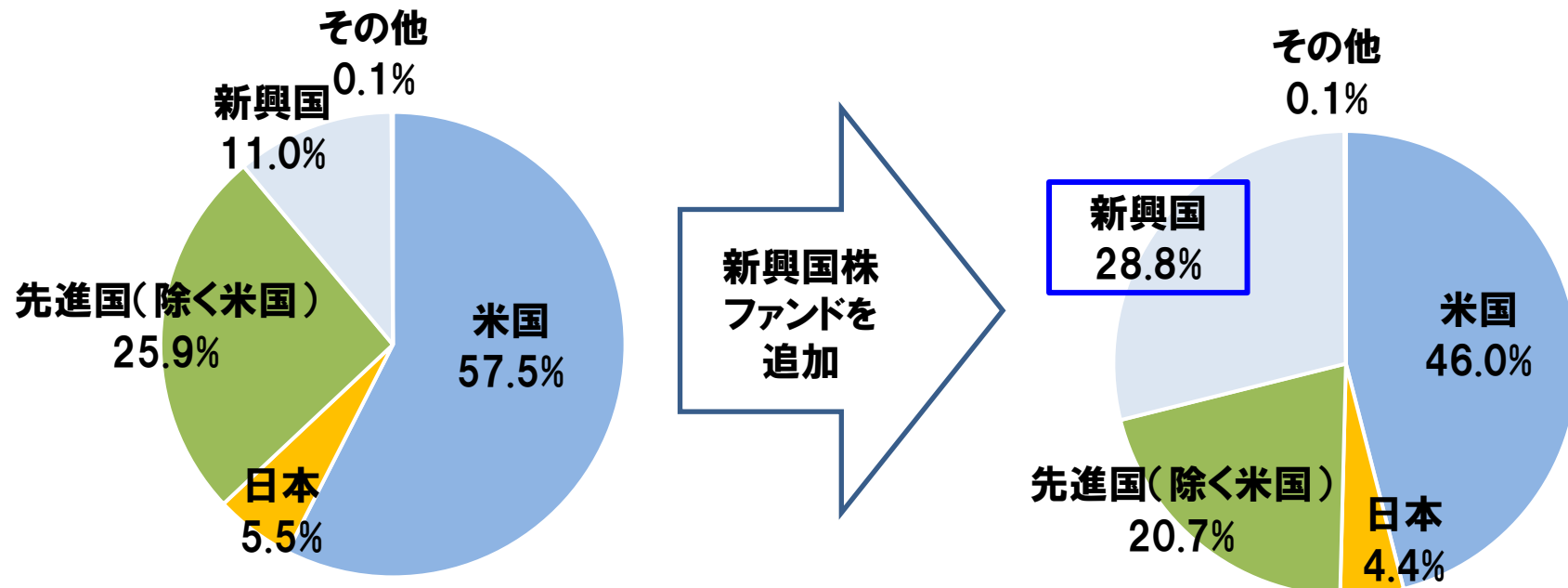
※ 地域のグループ別けはIMF地域経済見通しの分類に基づく  
出所: IMFの2023年4月「世界経済見通し(WEO)」

## ポートフォリオの組み方 ②

# 世界株式ファンドに新興国株式ファンドを追加する

全体に占める新興国株の比率を引き上げる  
 <MSCI インデックス>

ファンド名	つみたてNISA 対象ファンド (つみたて投資枠)	組入比率 (%)	信託報酬等税 込み (%)	加重平均 信託報酬 (%)
eMAXIS Slim 全世界株式 (オールカントリー)	○	80	0.11	0.088
eMAXIS Slim 新興国株式インデックス	○	20	0.19	0.038
<b>組み合わせポートフォリオ</b>		<b>100</b>		<b>0.126</b>

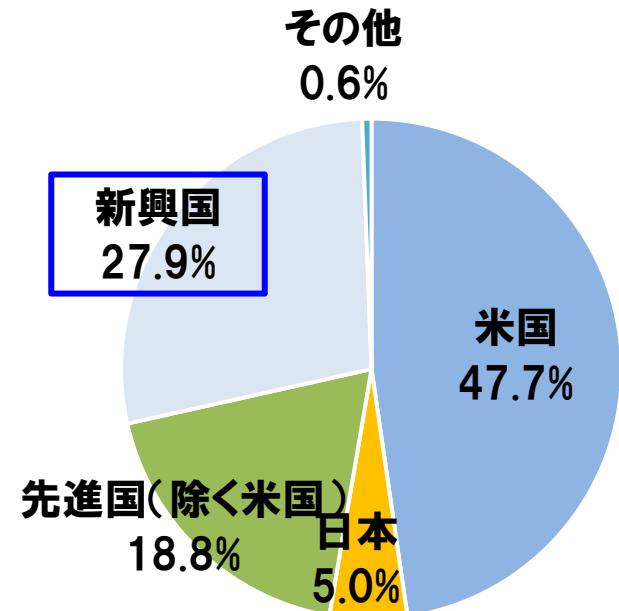
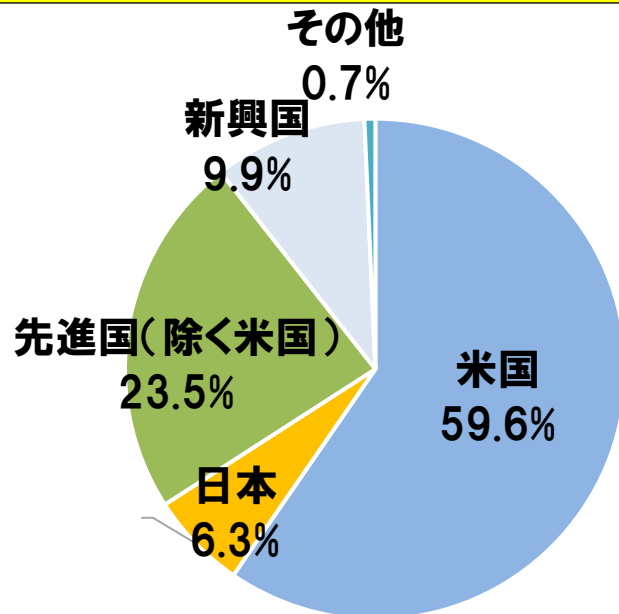


## ポートフォリオの組み方 ②

# 世界株式ファンドに新興国株式ファンドを追加する

全体に占める新興国株の比率を引き上げる  
 <FTSE インデックス>

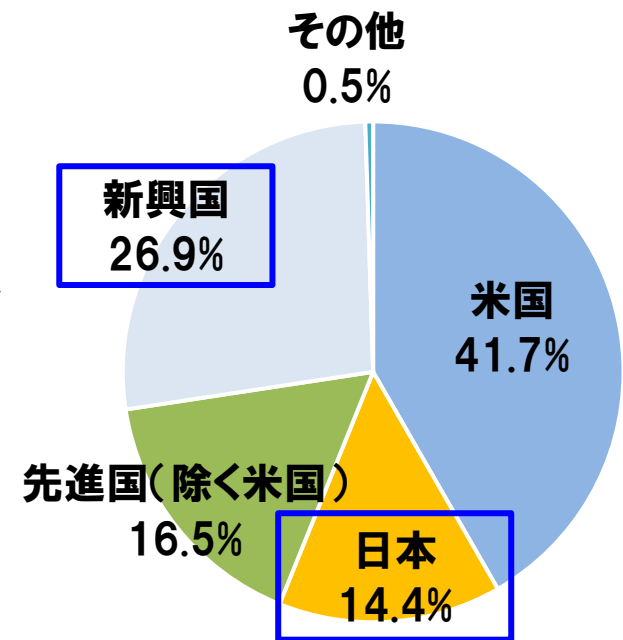
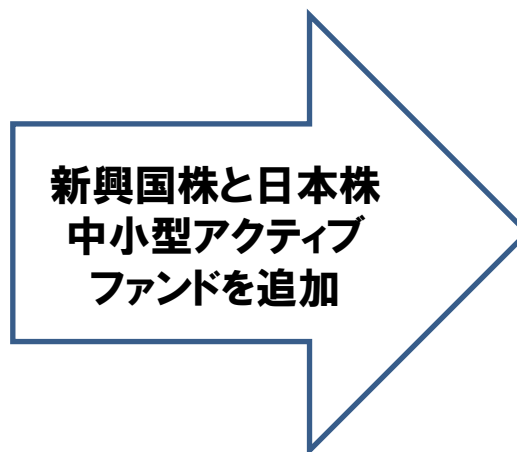
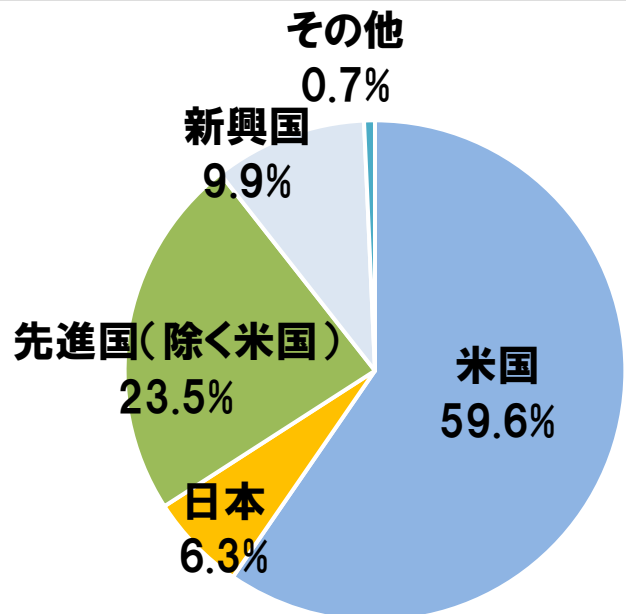
ファンド名	つみたてNISA 対象ファンド (つみたて投資枠)	組入比率 (%)	信託報酬等 税込み (%)	加重平均 信託報酬 (%)
SBI・全世界株式 インデックスファンド (愛称:雪だるま(全世界株式))	○	80	0.11	0.088
SBI・新興国株式インデックス・ファンド (愛称:雪だるま(新興国株式))	○	20	0.18	0.036
<b>組み合わせポートフォリオ</b>		<b>100</b>		<b>0.124</b>



## ポートフォリオの組み方 ③

# 世界株式ファンドに新興国株と日本株を組み入れる 全体に占める新興国株と日本株中小型アクティブの比率を引き上げる

ファンド名	つみたてNISA 対象ファンド (つみたて投資枠)	組入比率 (%)	信託報酬等 税込み (%)	加重平均 信託報酬 (%)
SBI・全世界株式 インデックスファンド (愛称:雪だるま(全世界株式))	○	70	0.11	0.077
SBI・新興国株式インデックス・ファンド (愛称:雪だるま(新興国株式))	○	20	0.18	0.036
ひふみプラス	○	10	1.08	0.108
<b>組み合わせポートフォリオ</b>		<b>100</b>		<b>0.221</b>



## ポートフォリオの組み方 ④

# 米国と米国以外の先進国株を組み合わせる

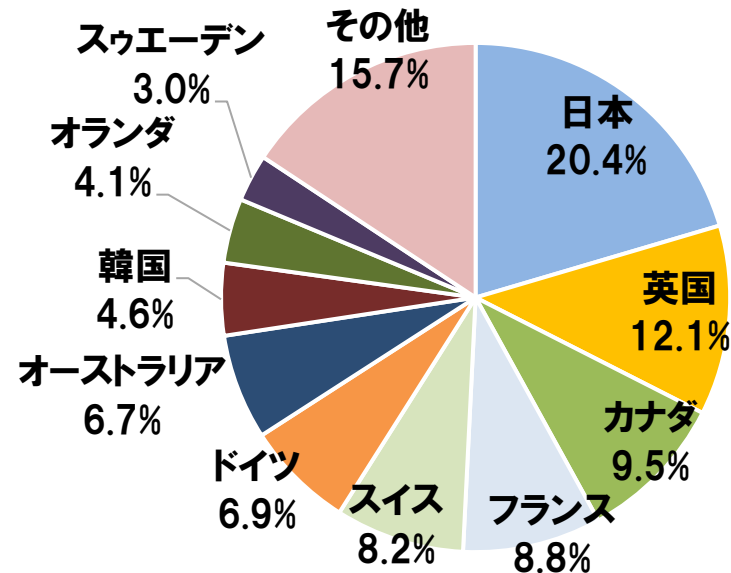
「SBI・V・S&P500」「SBI・V・全米株式」と「SBI・V・先進国(除く米国)を組み合わせる

ファンド名	つみたてNISA 対象ファンド (つみたて投資枠)	信託報酬等税込み (%)
SBI・V・S&P500インデックス・ファンド (愛称:SBI・V・S&P500)	○	0.0938
SBI・V・全米株式インデックス・ファンド (愛称:SBI・V・全米株式)	○	0.0938
SBI・V・先進国株式(除く米国) <b>新規設定</b> インデックス・ファンド (愛称:SBI・V・先進国株式(除く米国))	× (成長投資枠で投資)	0.1138

米国株

米国以外の  
先進国株

## SBI・V・先進国株式(除く米国)インデックス・ファンド



# 米国株式インデックスファンドの上位10銘柄の比較

SBI・V・S&P500  
インデックス・ファンド  
投資対象ETF:V00  
銘柄数:505  
つみたてNISA対象:○

SBI・V・全米株式  
インデックス・ファンド  
投資対象ETF:VTI  
銘柄数:3,891  
つみたてNISA対象:○

SBI・V・米国高配当株式  
インデックス・ファンド  
投資対象ETF:VYM  
銘柄数:466  
つみたてNISA対象:×

**新規設定**  
SBI・V・米国増配株式  
インデックス・ファンド  
投資対象ETF:VIG  
銘柄数:314  
つみたてNISA対象:×

	銘柄名	構成比 (%)
1	アップル	7.22
2	マイクロソフト	6.55
3	アマゾン・ドット・コム	2.69
4	エヌビディア	1.95
5	アルファベット クラスA	1.83
6	バークシャー・ ハサウェイ クラスB	1.69
7	アルファベット クラスC	1.61
8	メタ プラットフォームズ	1.53
9	エクソンモービル	1.39
10	ユナイテッド ヘルスグループ	1.32

	銘柄名	構成比 (%)
1	アップル	6.25
2	マイクロソフト	5.61
3	アマゾン・ドット・コム	2.25
4	エヌビディア	1.59
5	アルファベット クラスA	1.57
6	バークシャー・ ハサウェイ クラスB	1.41
7	アルファベット クラスC	1.34
8	メタ プラットフォームズ	1.31
9	エクソンモービル	1.18
10	ユナイテッド ヘルスグループ	1.13

	銘柄名	構成比 (%)
1	エクソンモービル	3.59
2	ジョンソン・エンド・ ジョンソン	3.17
3	JPモルガン・チェース	2.96
4	プロクター・アンド・ ギャンブル	2.71
5	シェブロン	2.40
6	ホームデポ	2.25
7	メルク	2.15
8	アツヴィ	1.96
9	ペプシコ	1.94
10	コカ・コーラ	1.84

	銘柄名	構成比 (%)
1	マイクロソフト	4.66
2	アップル	4.27
3	エクソンモービル	3.46
4	ユナイテッド ヘルスグループ	3.26
5	ジョンソン・エンド・ ジョンソン	3.03
6	JPモルガン・チェース	2.88
7	プロクター・アンド・ ギャンブル	2.63
8	ビザ クラス A	2.57
9	マスターカード クラス A	2.29
10	ホームデポ	2.18



# 米国の大型株に対する小型株のパフォーマンス

## Russell2000 ETFとS&P500 ETFの比率 (2000年5月26日～2023年5月5日)



## ポートフォリオの組み方 ⑤

# 究極の世界分散投資のポートフォリオを自分で創る

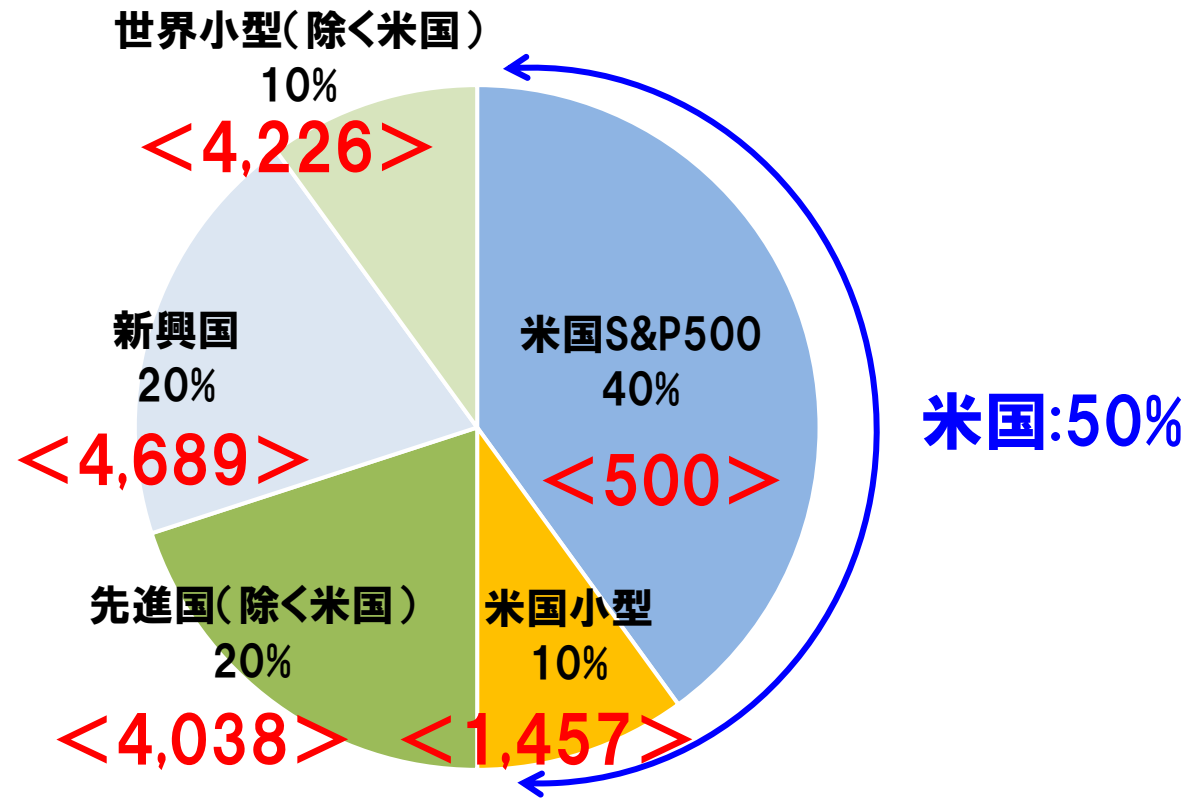
## 世界の小型株を加えて、究極の世界分散投資を図る

ファンド名	つみたてNISA 対象ファンド (つみたて投資枠)	組入比率 (%)	信託報酬等 税込み (%)	加重平均 信託報酬 (%)
SBI・V・S&P500インデックス・ファンド (愛称:SBI・V・S&P500)	○	40	0.09	0.037
SBI・V・先進国株式(除く米国) <b>新規設定</b> インデックス・ファンド (愛称:SBI・V・先進国株式(除く米国))	× (成長投資枠で 投資)	20	0.11	0.022
SBI・新興国株式インデックス・ファンド (愛称:雪だるま(新興国株式))	○	20	0.18	0.036
SBI・V・米国小型株式インデックス・ファンド (愛称:SBI・V・米国小型株式) <b>新規設定</b>	× (成長投資枠で 投資)	10	0.11	0.011
SBI・V・世界小型株式(除く米国) インデックス・ファンド (愛称:SBI・V・世界小型株式(除く米国)) <b>新規設定</b>	× (成長投資枠で 投資)	10	0.11	0.011
<b>組み合わせポートフォリオ</b>		<b>100</b>		<b>0.117</b>

## ポートフォリオの組み方 ⑤

# 究極の世界分散投資のポートフォリオを自分で創る

組入合計銘柄数: 14,910

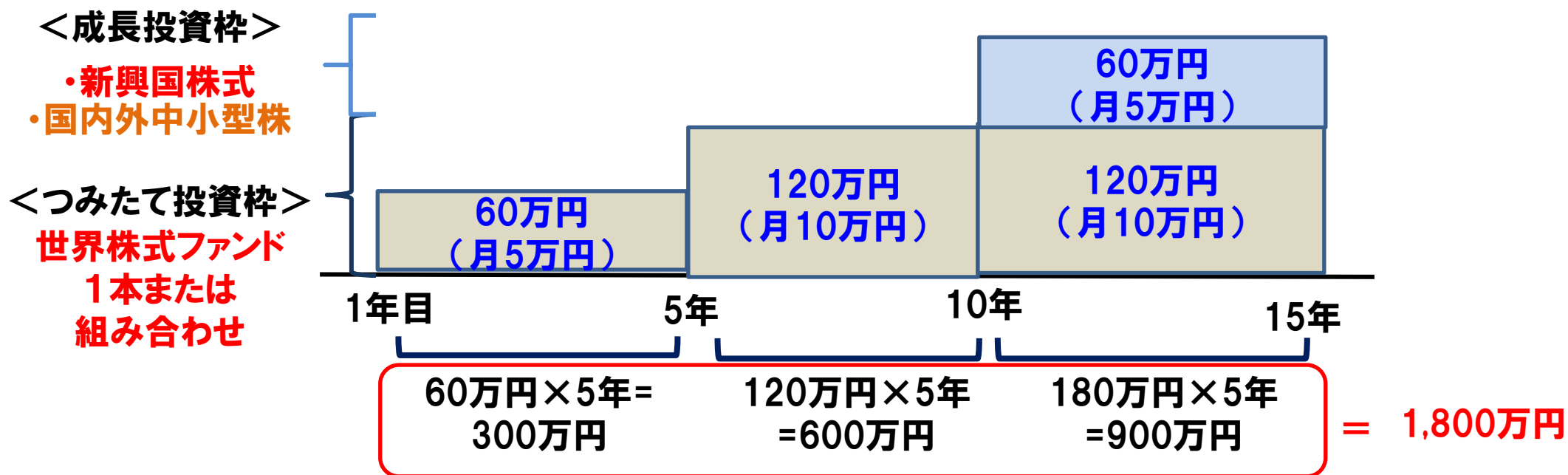


# 究極の世界分散投資を「新しいNISA」で創る

ファンド名	つみたて投資枠/ 成長投資枠	年間投資額 (万円)	組入比率 (%)	
SBI・V・S&P500インデックス・ファンド (愛称:SBI・V・S&P500)	つみたて投資枠	120 (月:10万円)	33.3	年間 120万円
SBI・V・S&P500インデックス・ファンド (愛称:SBI・V・S&P500)	成長投資枠	24 (月:2万円)	6.7	
SBI・V・先進国株式(除く米国) インデックス・ファンド (愛称:SBI・V・先進国株式(除く米国))	成長投資枠	72 (月:6万円)	20	年間 240万円
SBI・新興国株式インデックス・ファンド (愛称:雪だるま(新興国株式))	成長投資枠	72 (月:6万円)	20	
SBI・V・米国小型株式インデックス・ファンド (愛称:SBI・V・米国小型株式)	成長投資枠	36 (月:3万円)	10	
SBI・V・世界小型株式(除く米国) インデックス・ファンド (愛称:SBI・V・世界小型株式(除く米国))	成長投資枠	36 (月:3万円)	10	
<b>組み合わせポートフォリオ</b>		<b>360</b>	<b>100</b>	

# 「新しいNISA」活用の具体例

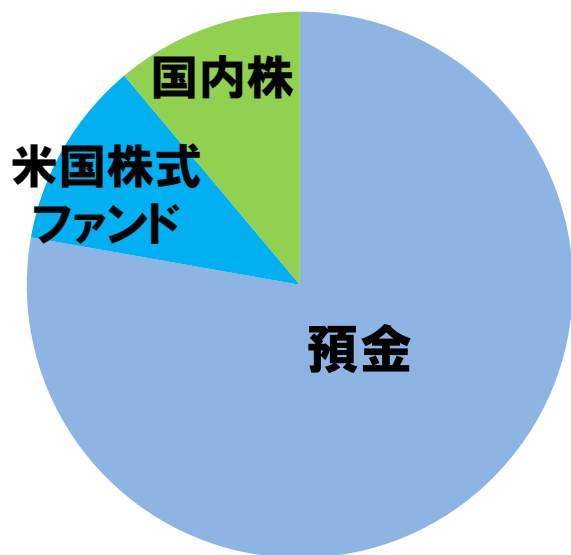
まずは、「つみたて投資枠」で世界株式のポートフォリオを構築し、その後、段階的に積立額を増やし、「成長投資枠」も活用する



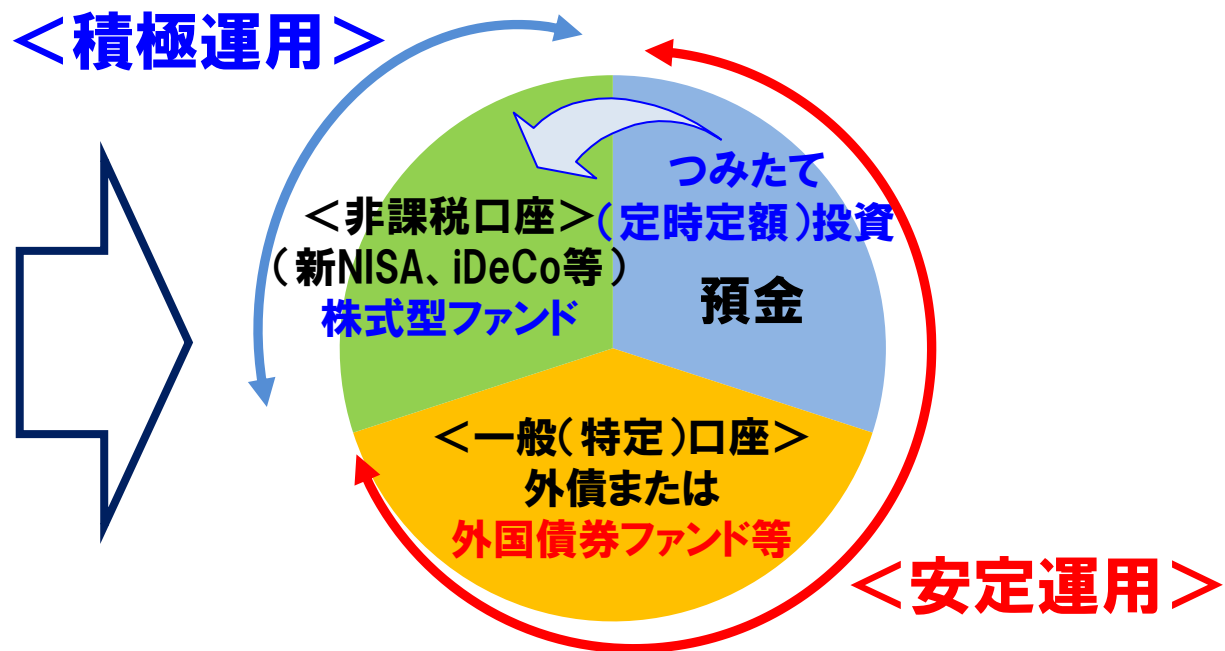
# 「アセット・ロケーション」の考え方

# 各資産(アセット)をどの口座に置く(ロケーションする)のかを考えて投資を行う

## <アセット・アロケーション>



## <アセット・ロケーション>

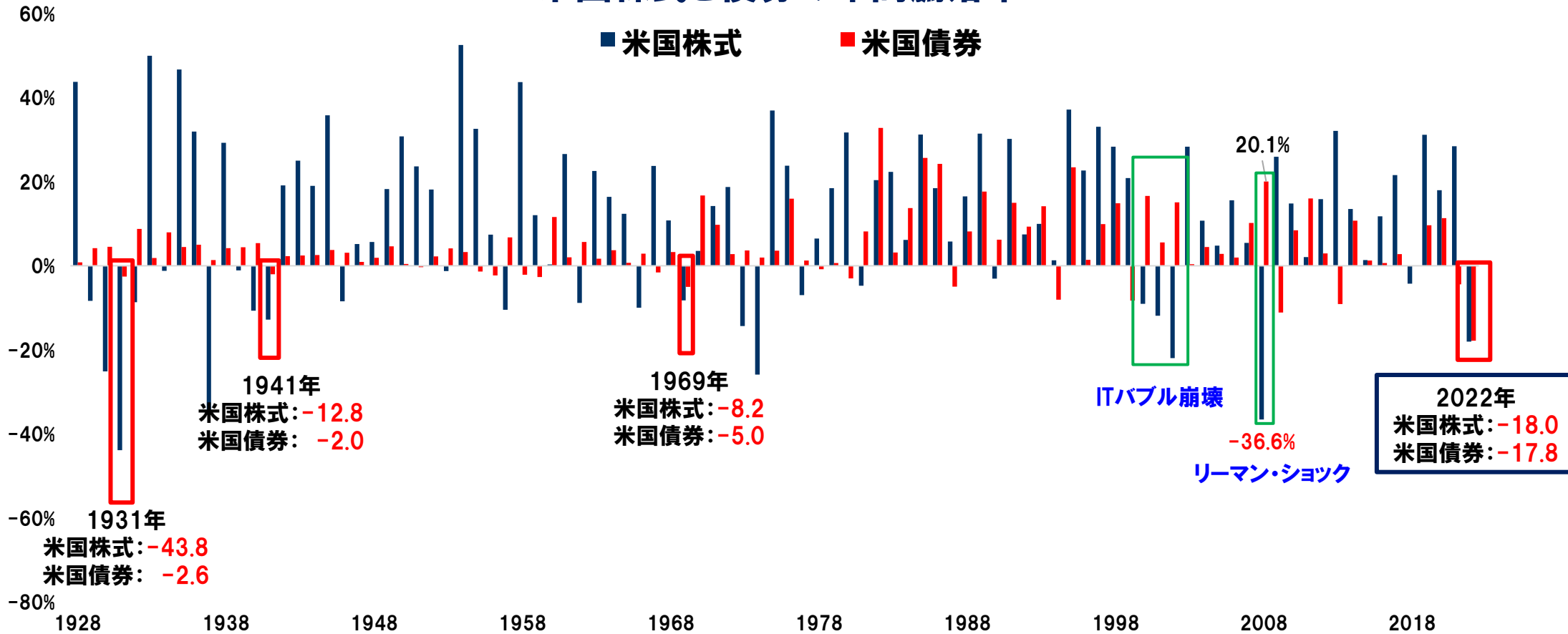


# 米国株式との分散で米国債券を考える

2022年の米国株式 & 米国債券の同時下落率は過去最大  
米国債券は過去最大の下げ

(単位:%)

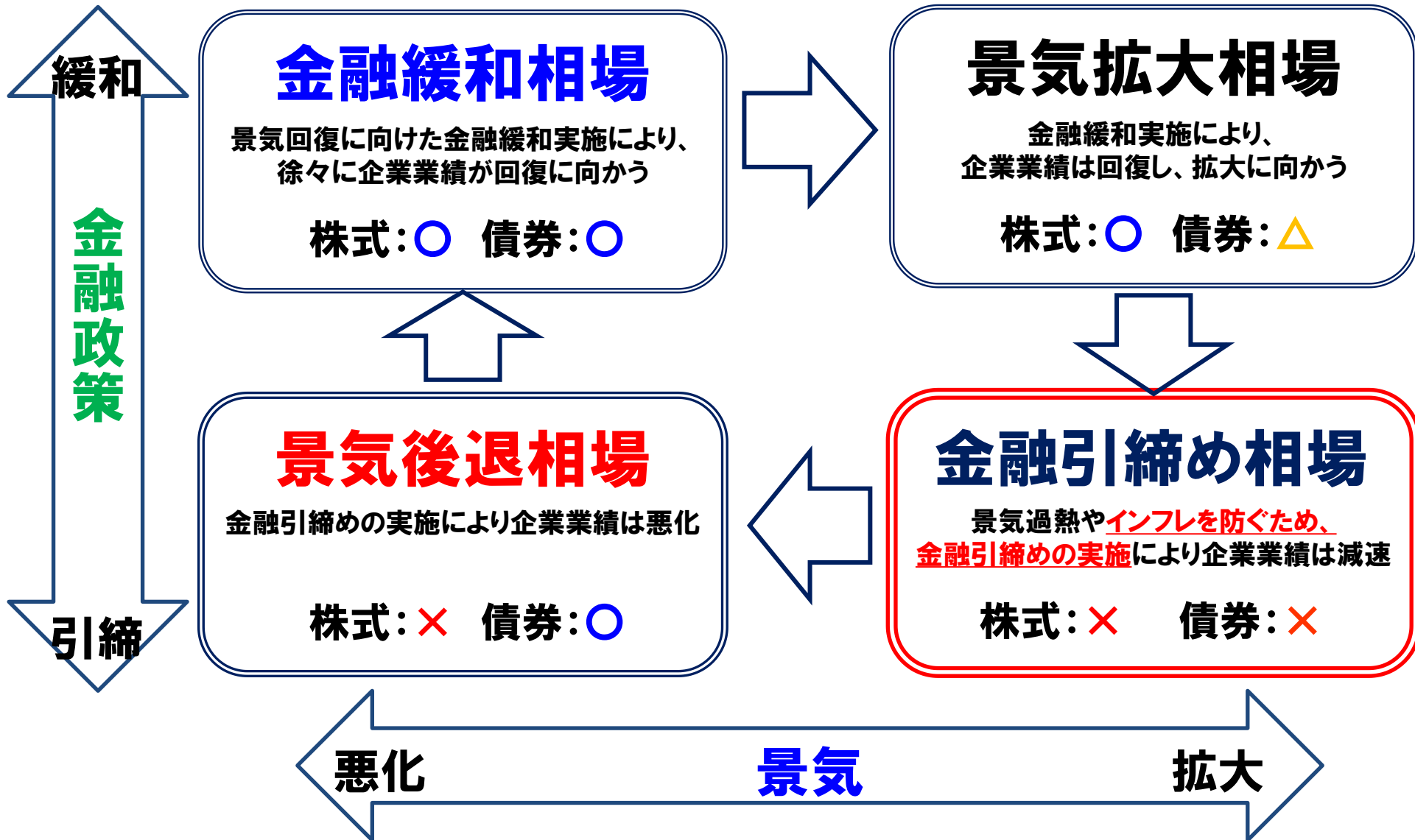
## <米国株式と債券の年間騰落率>



※ 米国株式:S&P500、米国債券:10年国債  
※ 期間:1928年~2022年



# 「景気循環」と「金融政策」における株と債券の動き



# 外国債券型ファンドの投資候補

## <米国債券ファンド>

ファンド名	信託報酬等 税込み(%)	償還日
SBI・iシェアーズ・米国総合債券 インデックス・ファンド(新規設定)	0.0938	無期限
米国国債ファンド H無 (年1回決算型)	0.59	2028年3月

## <先進国債券ファンド>

ファンド名	信託報酬等 税込み(%)	償還日
eMAXIS Slim先進国債券インデックス	0.15	無期限
ニッセイ 外国債券インデックスファンド	0.15	無期限
ダイワ つみたてインデックス外国債券	0.15	無期限

## SBI証券からのご留意事項

- 本セミナーでは、セミナーでご紹介する商品等の勧誘を行うことがあります。SBI証券は、セミナー及び資料等の内容につき、その正確性や完全性について意見を表明し、保証するものではありません。また、過去の実績や予想等は、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。商品ご購入の最終決定は、商品の内容、リスク及び費用等を十分ご理解いただきましたうえで、お客様ご自身の判断と責任で行っていただきますようお願いいたします。
- ご投資にあたっては、商品概要や目論見書（目論見書補完書面）をよくお読みください。
- SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、各商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

## SBI証券

商号等：株式会社SBI証券 金融商品取引業者、商品先物取引業者

登録番号：関東財務局長（金商）第44号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会、一般社団法人 日本STO協会、日本商品先物取引協会

A light blue world map is centered in the background. Overlaid on the map are several financial charts, including candlestick patterns and a line graph with circular markers. The overall aesthetic is clean and professional, with a focus on global finance.

# 新しいNISAを活用したポートフォリオの組み方